

市報

やまぐち

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI

主な内容

本号は12頁です

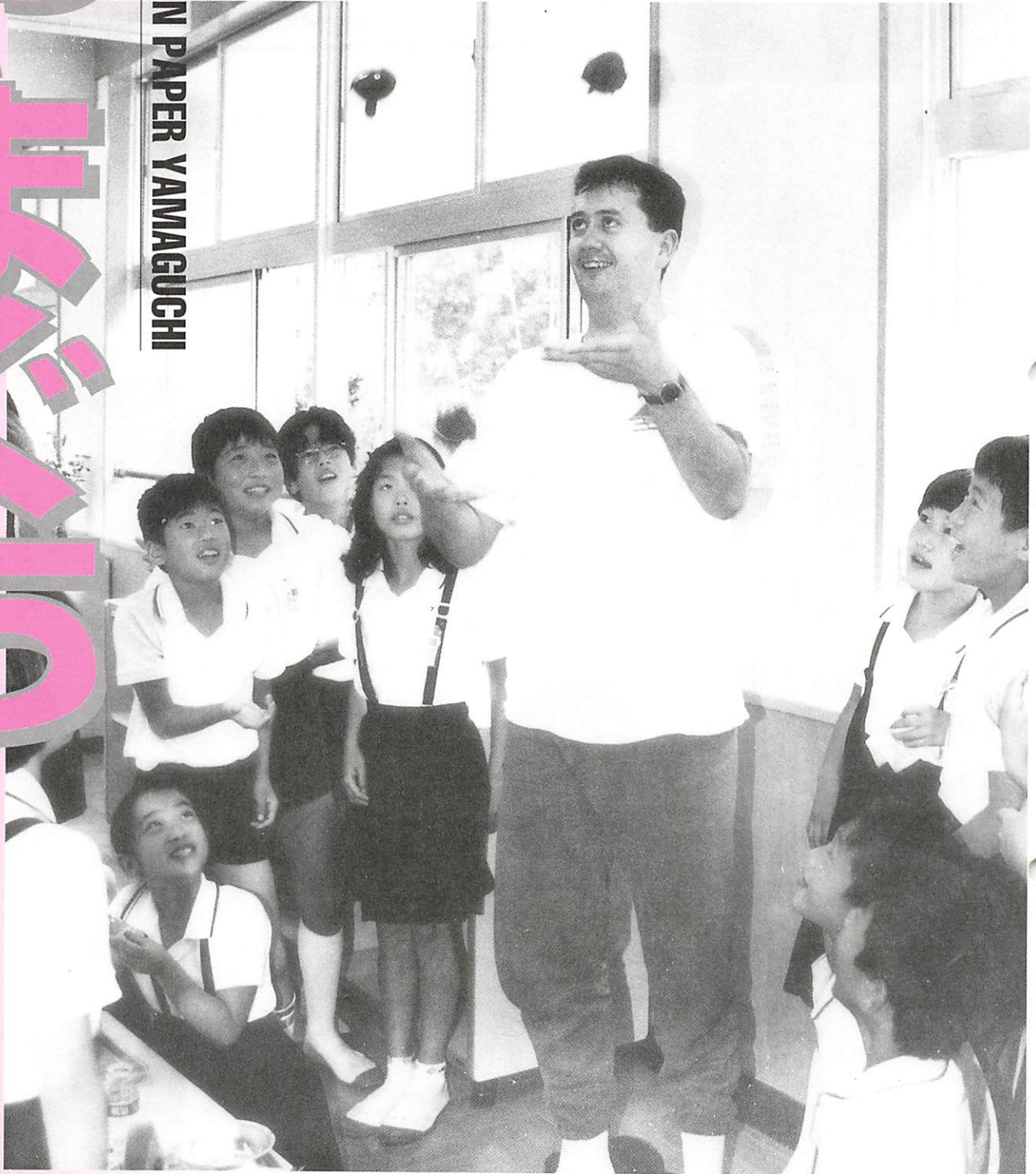
- 青少年健全育成
- やまぐち情報文化都市基本計画
- 学び舎づくり 人づくり 2

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやりみんなですすめる交通安全
交通事故状況〈6月〉

- 発生件数 44 (累計 303 / 前年比 -61)
- 死亡者 0 (累計 1 / 前年比 -3)
- 負傷者 49 (累計 360 / 前年比 -23)

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株式会社



教えてください 外国のこと

7月2日、小鯖小学校では初の外国人講師を招いての国際理解教育がありました。同校を訪れたのは市内の中学校で英語を教えている市教育委員会の英語指導助手ジョナサン・リッチフィールドさん(米国ユタ州出身)。児童たちは、授業を受けるとともに、給食を一緒に食べたり、ゲームやお手玉を楽しんだりしました。質問もたくさん飛び出し、「アメリカでやっている人の多いスポーツは何ですか?」など、みんなは外国に興味を持った様子です。

7/15

1996年No.1176

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。
(上段は、平成8年7月1日現在、下段は今年1月1日との比較)



136,571人
+778人



65,517人
+507人



71,054人
+271人



52,679
+829

7月1日、青少年健全育成などの啓発のため、佐内市長らが街頭をパレード



君の手は輝く未来をつくりだす

「青少年健全育成及び青少年非行防止」標語最優秀作品

もうすぐ夏休み。子どもたちにとって楽しい夏休みも、ともすれば非行に走りやすい危険な時期でもあります。昔にくらべ、親も子ども地域とのきずなが薄れ、家庭での会話も少なくなつたといわれています。今、子どもたちが心豊かに育つために大切なことは……。

子どもたちが非行に走ってしまう原因には、家庭環境や交友関係、社会環境など、さまざまなことが挙げられます。

子ども自身の問題としては、心の豊かさや精神的なたくましさといった点で欠ける面が指摘されています。

また、学校、社会生活に対応できなくなったり、いじめや、初発型非行の増加などが問題となつていきます。

しかし、大切なのは、子どもたちの心の揺れを大人がいかに受けとめ、非行に走らないように導くかです。

◆ ◆ ◆
大人がふだんの生活の中で、子どもたちとふれあう機会をたくさん持ち、繰り返し対話することも大事なことです。

学校や友人のこと、あるいは趣味のことなど、身近な話や子どもが興味のあることを話し合ってみてください。

そして、自分の体験談や犯罪の恐ろしさや話したり、子どもの悩みについてアドバイスしたりすることで、自然に社会性や自律心を養うことができるでしょう。



子どもはいいことも悪いことも含めて地域社会との関わりの中で成長していきます。

ですから、子どもたちの一番身近な地域社会が「丸」となつて、犯罪のない社会をつくるべく導くことが大切です。

◆ ◆ ◆
そのためには、家庭、学校、地域が一体となつて、「地域ぐるみ」で子どもたちに優しい手を差し伸べる必要があります。

みんなで身近なことから取り組んでいきましょう。私たち大人が親身になって、子どもたちとふれあい、対話を心がけていきましょう。

そして、「こころ」も「からだ」もグリーンと大きく育つよう、みんなで見守ってあげましょう。



少年相談員を始めてから十五年ほどになりますが、最近

特に感じることは、「自分が悪いことをしている」という罪の意識がない子供が増えてきたということです。学生服を着た中高生が、タバコを吸いながら平気で歩いている、注意をしても、全く悪びれる様子のない子がいるのは、非常に残念なことです。

このことは突き詰めて行けば、親の意識に問題があると



私たちが青少年指導員は、

地域での情報を生かしながら、子どもたちを取り巻いている環境を改善するためのさまざまな取り組みをしています。

湯田地区では毎月一回、公民館で、少年相談員、小中学校の先生、山口警察署の方と一緒に情報交換や研修を行い、活動に役立たせています。

学校・地域が一体となつて青少年に関する話し合いをする、

「うちの子に限って……」

山口警察署少年相談員 戸谷雅夫さん

いえ。実際にあつた話ですが、ある親は、子供が万引をいくらかつたらいいんですか?と問われました。お金を払えば済む問題だと考えられたんですね。しかしこれでは子供にも「これはやってはいけないことなんだ!」という意識も育ちませんし、全く問題の解決になりません。

学校や地域も重要ですが、やはり一番大切なのは子供に対する親の姿勢ではないでしょうか。最近では共働きの家庭が増え、子供の面倒をなかなか見られないので、モノさえ与えておけばいいという考え方になりがちです。また、教育は学校にまかせっきりになつてしまうこともよくあるようです。そのためか子供が補導されたことを連絡すると「まさか、うちの子に限って……」という人が多いです。

普段から子供に気を配つて「まさか……」にならないよう、子どもとの接点を持つ努力をした方がいいと思います。

「人と人をつなぐ地域を」

山口市青少年指導員 熊谷利子さん

大切な会でもあるのです。子どもは疎外感を感じると非行に陥りやすいといえます。そのため、「声かけ」がとても大切なことと考えます。どのような言葉にしたらタバコを吸っている少年や、自転車の二人乗りをしている高校生に聞いてもらえるのか、お互いに知恵を出し合いながら巡回しています。とかく「こらっ」と頭から怒鳴りがちですが「輝く未来を創り出す」子どもであることを心の奥に意識して声をかけたいですね。

湯田小の室校長先生は、あかるく・いきいきなど「あいさつあいさつ運動」を提唱しておられます。このすばらしい取り組みを広く地域の皆さんにお知らせをし、また、私たちも子どもたちに気持ちよくあいさつをし、何かのきっかけを作れたらいいですね。

人と人とのつながりから生み出される力が心を豊かにしていくと信じて、地道に活動を続けています。

平成8年 地域安全白書から

平成七年中に、山口警察管内でどのような犯罪がおこったか、その実態をとりまとめた「平成八年版地域安全白書」が山口市防犯対策審議会、山口市青少年センター、山口市社会福祉協議会、山口警察署から発行されました。

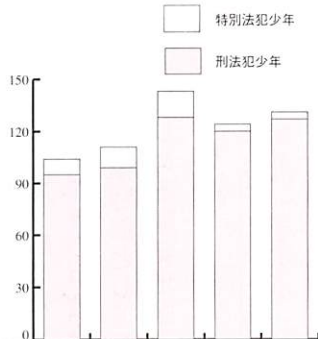
この白書の中から少年非行に関する部分を紹介します。

最近の補導状況や子どもの犯罪の現状を理解し、非行を防止するには、これからどうすればいいのか考えてみましょう。

過去5年間の少年の検挙補導数は

平成七年中に、山口警察署管内で、窃盗・暴行などの刑法犯やシンナー乱用などの特別法犯で検挙補導された少年は百二十七人。

少年の犯罪は、万引きや乗り物盗など初発型非行の増加が目立っています。



年別	H3年	4年	5年	6年	7年
検挙補導人員	104	111	143	124	131
刑法犯少年	29	41	41	28	26
特別法犯少年	9	12	15	4	0

これは、自転車の路上放置、大型店舗の売場の構造、商品の陳列など、非行を誘発しやすい環境が多くみられることや、少年自身の規範に対する意識が低下していることなどによるものとみられます。

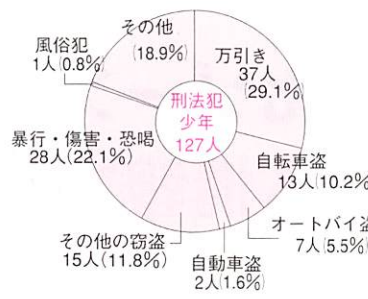
■刑法犯とは、殺人・強盗・放火などの凶悪犯、暴行・傷害・恐喝などの粗暴犯、窃盗犯、詐欺などの知能犯、賭博・わいせつなどの風俗犯、住居侵入や器物損壊などの罪をいいます。

■特別法犯とは、「刑法犯と「交通関係法令違反」以外の罪をいいます。

(例えば薬物取締法違反、児童福祉法違反、銃刀法違反など)

少年の刑法犯 検挙補導数は

平成七年中の成人を含む全刑法犯の検挙人員は三百十五人で、このうち少年は百二十七人と四十・三パーセントを占めており、そのほとんどが窃盗です。非行の入り口といわれている「万引き・自転車盗・オートバイ盗など」のいわゆる初発型非行は八十一人で、全刑法犯の六十三・七パーセントを占めています。



これらは、単純な動機で行われることが多いのですが、軽視できない問題を含んでいます。

それぞれの立場で、厳しく、そして温かく指導することが大切です。



『ツーショット・ダイヤル』とは？

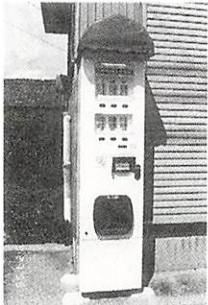
「ツーショット・ダイヤル」とは、電話回線を利用し、営業所に設置した交換機によって不特定多数の男女を通過させる仕組みです。男性利用者は、業者指定の会員カードを自動販売機で購入します。また、女性利用者は、宣伝チラシや雑誌広告などで誘い、フリーダイヤルで電話をかけさせます。

安全運転 Wink

24時間OK

男性システムクラブ案内 (0538) 22-4747

料金後払いOK



日本PTA全国協議会が実施した、「子どもの生活実態調査」では女子中学生の四人に一人（二十七パーセント）が、ツーショットダイヤルやテレ

フォン・クラブに電話をしたことがあるという結果が出ています。

山口県内でも、女子中学生、女子高校生が好奇心などからツーショット・ダイヤルに電話をして、取り返しのつかない被害に遭っています。見ず知らずの男女が、このツーショット・ダイヤルを通じて知り合い、被害を受けることが、大きな社会問題となっているのです。

急増するカードの自動販売機

山口市内でも、ツーショット・ダイヤルのチラシが電話ボックスや個人の郵便受けにばらまかれています。また、ある市では中学校の自転車置き場で配られたりと、青少年の健全育成のみならず、環境美化の観点からも問題になっています。

誰でも、いつでも容易に購入できる男性会員券の自動販売機も、市内では七カ所に九台が設置されています。（平成八年五月現在）

地権者は、自販機の内容を知らないまま契約する例が多く、設置されたものは撤去することが難しい状況です。

山口市においては、警察署、地区青少年協、PTA、自治会

関係者など、地区ぐるみで撤去活動がすすめられています。



急増する市内の自動販売機

自動販売機の追放のために

- ① 自動販売機設置のための土地を貸さない。
- ② 自動販売機を置かせない。
- ③ 自動販売機から買わない。

以上の「三ない運動」が山口県青少年育成県民会議、山口市青少年健全育成市民会議を中心に掲げられています。

また、山口県青少年育成県民会議では、関係機関などと協力して、自動販売機の地権者や関係業者に対して理解・協力を求め、自動販売機撤去の運動を推進しています。

計画策定後三年を経過する「やまぐち情報文化都市基本計画」。その後の経済情勢などを含め、より現実的に事業内容などを検討した結果がまとまりました。

情報文化都市の中核施設（仮称）文化交流プラザ」、単独館として整備される図書館など、動きはじめる開発地区Ⅰの整備方針を中心に概要をお知らせします。

平成元年策定の「第四次山口市総合計画」で情報・産業管理・交流機能の集積を図るゾーンを構想し、平成四年六月に「情報・業務・文化ゾーン」の形成をめざす「やまぐち情報文化都市基本計画原案」をまとめました。

市では、原案を広く市民の皆様様に配布するとともに、ご意見・ご提言を求め、併せて市議会特別委員会が設置され、平成五年四月、計画推進の指針として「やまぐち情報文化都市基本計画」を決定しました。

基本計画は、中園町一帯約二十九ヘクタールを情報・業務・文化ゾーンとして再開発し、県都・中核都市としての豊かな都市的サービスを提供するとともに、人口定住等の推進を目的に、公共と民間が一体となった総合的なまちづくりを行うものです。

やまぐち情報文化都市基本計画

地区整備の目標

● 中心市街地の機能低下への対応 県道宮野大蔵線（旧国車九号）を軸とした白石と湯田をつなぐ新都心をつくるとともに交通条件の改善を図る。

● 情報産業等を中心とした民間機能の充実 ニューメディアプラザ山口などの情報・通信に関連した中枢性をいかし、これを強化・充実するために情報、サービス産業等の民間業務機能の集積を図る。

● 定住のための都市型産業の振興 定住促進のための就業の場の確保を目的し、民間業務機能、関連する各種業務機能の集積を図る。

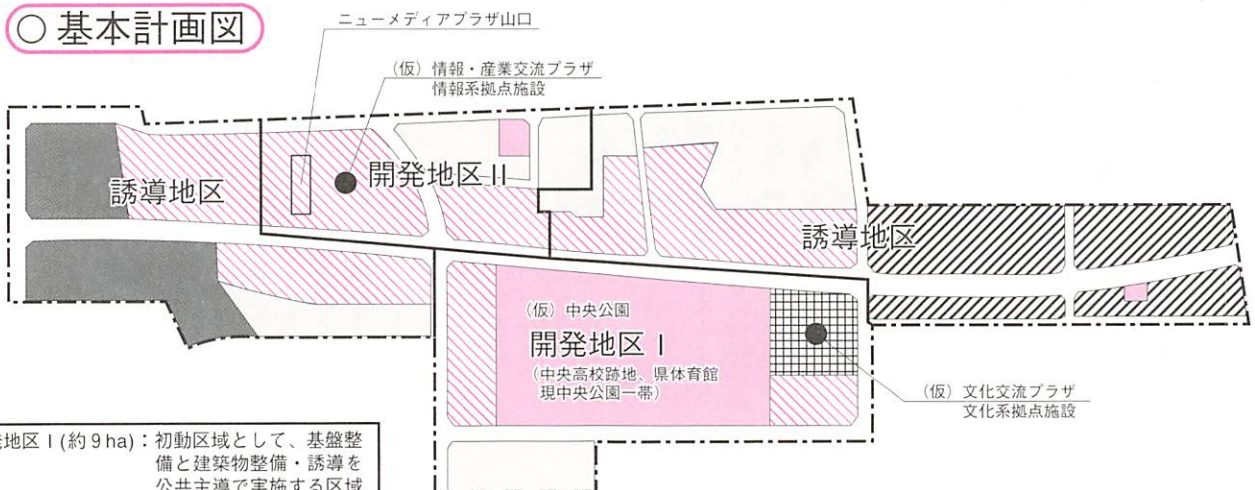
● 文化・交流・生涯学習機能の整備 施設の整備などにより魅力ある新都心形成を目指す。

● 地区周辺の都市基盤条件の改善 居住ゾーンとしての周辺地域の整備を進める。

情報・業務・文化ゾーンの形成をめざす やまぐち情報文化都市基本計画

開発地区Ⅰの整備方針固まる

○ 基本計画図



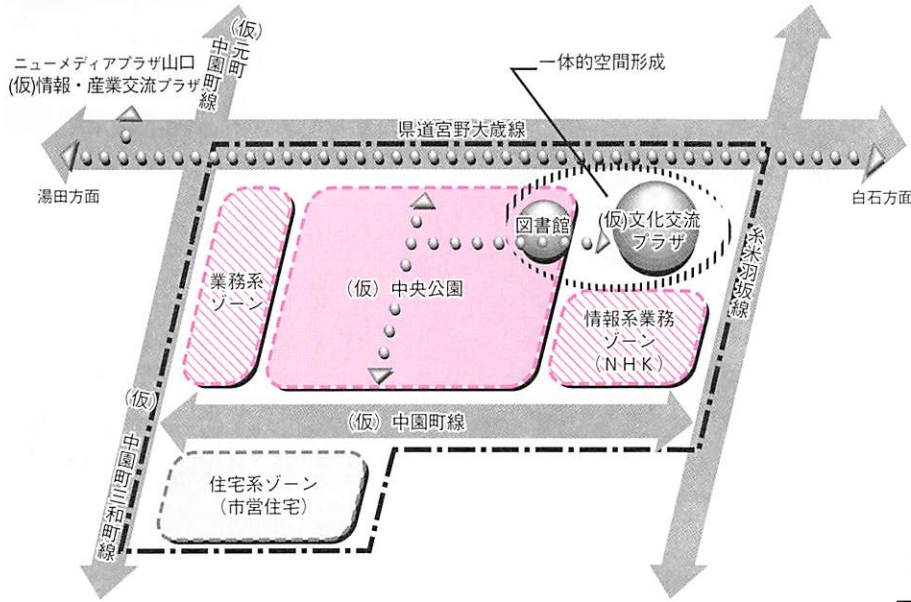
開発地区Ⅰ(約9ha)：初動区域として、基盤整備と建築物整備・誘導を公共主導で実施する区域
 開発地区Ⅱ(約4ha)：開発地区Ⅰに続き基盤整備と建築物整備・誘導を公共主導で実施する区域
 誘導地区(約16ha)：誘導施策等により、民間による都心化(再開発)を促していく区域

- 業務系市街地：情報通信系をはじめとする業務系建築物の立地を誘導していく区域
- 業務系複合市街地：主に業務系建築物の誘導を中心として、商業施設・住居施設を複合する区域
- 商業系複合市街地：主に商業系建築物の誘導を中心として、業務施設・住居施設を複合する区域
- 住宅系市街地：住宅系の土地利用を図る区域
- 公園・緑地：(仮)中央公園をはじめその他の公園・緑地

平成15年の実現を目標に 開発地区Ⅰの整備計画

今年度（仮）文化交流プラザの基本設計

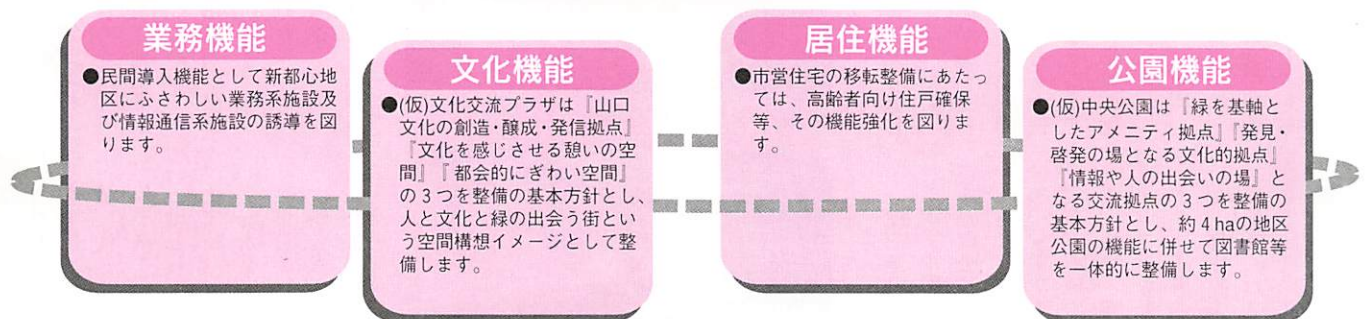
○ 開発地区Ⅰの土地利用



中央高校跡地、山口県体育館、中央公園野球場を含めた約9haの開発地区Ⅰを平成15年度をめどに整備を進めます。

基盤整備は土地区画整理事業を基本とし、公共主導の初動区域として(仮)文化交流プラザ、図書館、(仮)中央公園を建設します。また、情報系業務ゾーンにNHK山口放送局が新築移転されます。

○ 開発地区Ⅰの4つの機能



○ 開発地区Ⅰの立地施設

1) 公的施設

(仮)文化交流プラザは、個別施設の規模等および運営組織の構築等ハードとソフト両面における具体化検討を引き続き行い、基盤整備のスケジュールとの調整を図りつつ平成12年春のオープンを目指します。

図書館は、単独館として(仮)中央公園内に整備することとし、(仮)文化交流プラザとの一体的な空間形成を図ります。

市営住宅の移転整備は、山口市住宅マスタープランを受けて今後の居住形態・福祉行政等の視点を踏まえて引き続き検討を行い、基盤整備のスケジュールとの調整を図りつつ早期竣工を目指します。

(仮)中央公園は、図書館等の公園内施設の内容および文化交流プラザとの一体的利用・新都心のシンボルとなる景観形成等を踏まえた整備を図ります。

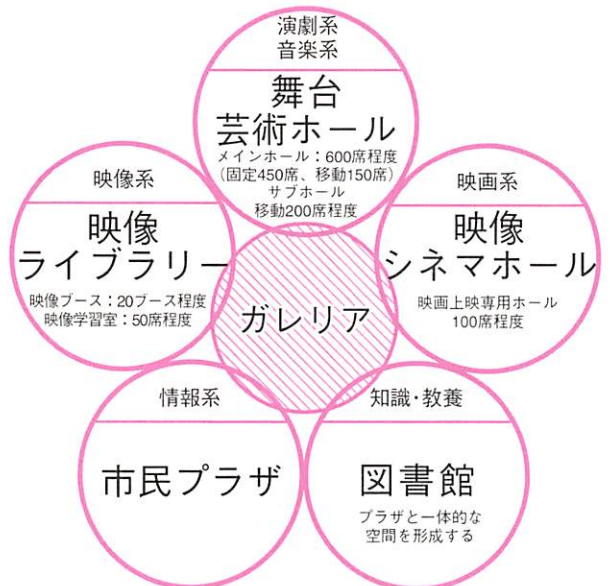
2) 民間施設

情報系業務ゾーンは、本地区に移転要望のあるNHK山口放送局を位置づけ、その早期整備を促進します。

その他業務ゾーンは、民間活力の導入のための誘致活動を積極的に推進します。

○ (仮)文化交流プラザ

開発地区Ⅰにおいて、市民文化の醸成、生涯学習の推進等を目的とする文化拠点施設として整備します。





小鯖小学校新校舎

のびのびと21世紀へ 小鯖小学校

新校舎の玄関には、タンポポの綿毛や気球が空を飛んでいます。これは、吹き抜ける左右の壁に広がる大きな絵。二十一世紀へと飛び立つ子どもたちに夢を持ってほしいと、

教職員の皆さんがデザインされたものです。

第一校舎の隣に建設されたこの新校舎は、れんが風の外観をもつ二階建て。地階部分はグラウンドとつながっているピロティで、一階と二階は第一校舎と行き来ができます。六つの教室のほかにはオープンスペースや図書室、第一校舎と二階の連結部分には談

話スペースがつくられました。オープンスペースは廊下の部分を広く取り、いろいろな活動に使えるようにした空間。クラスや学年を超えた集まりの場として主に利用されています。

安永千之校長は「イベントや集会を行うときには、一年生から六年生までを縦割りにした班で取り組んでいます。

大きい子も小さい子も縦の人間関係で動くことで、いろいろなことを学んでいます」と縦割り班での活動を推進。そして、オープンスペースなどを活用し、「創造性と個性を育てるため、限定された枠にと

らわれず、のびのびと学べるようにすることが大切です」と、ゆとりのある学校生活の中で豊かな心をはぐくま



どに取り組み児童たちの気持ちを大切にされています。

六月十五日号掲載の仁保中学校、陶小学校、興進小学校につづき、小鯖小学校と良城小学校の新しくなった学校施設を紹介します。

学び舎づくり 人づくり 2

地域の学校 良城小校舎・屋内運動場

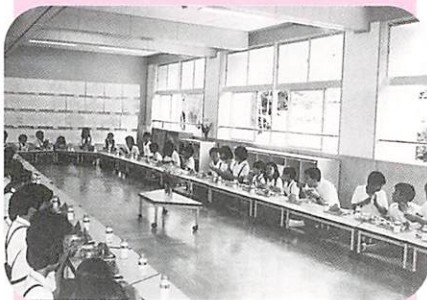
六月十五日、良城小学校で校舎改築記念式が開催されました。お客さんは千二百八十三人。この中には児童や先生も含まれています。というのも、主催は、吉敷地区の方々で構成されている良城小学校

改築記念事業推進委員会。平成五、六年完成の新校舎と、平成八年三月に落成した屋内運動場と合わせて全ての改築が完了したことを祝い、地域の皆さんが式典を開かれました。また、記念品として校旗、液晶ビデオプロジェクター、動物の観察小屋などがこの委員会から贈られました。

小田秀昭校長は「地域の皆さんの応援と期待に対して、



良城小学校屋内運動場



小鯖小学校オープンスペース



良城小学校校舎改築記念式

立派な子どもを育ててお返しをしたいと思います。また、この場所は憲章館があったところ。初代の校長も憲章館の先生でした。私どもの使命は新たな伝統を築くことです」と地域とともに学校の歴史を刻まれています。

新校舎は、鉄筋コンクリート地上二階建てと三階建て。パソコン二十台を備えた視聴覚室やオープンスペースもあります。

屋内運動場は、九人制バレーボールの練習用コート二面、または公式用一面がとれるとともに、ステージも百七十人の一学年が上がる広さです。

現在、地域の皆さんも、バレー、卓球、空手、剣道、インディアカなどいろいろなスポーツに活用されています。また、身体障害者や高齢者などに配慮したスロープや、コートの間に身障者トイレを設置。天井や壁は音響を調整す

る材質で、音楽会や朝礼に使いやすいようになっていきます。

式典で、児童代表の言葉を読んだ植木千恵ちゃんは「なんて大きくてピカピカなんだらうと、うれしくなりました。私の気に入っているところは、外の鏡のような窓とバスケットコートです」と体育館の完成を喜びました。外観は、光を反射する大きな窓ガラスが一面に。体育館を見上げれば、吉敷のまちが映っています。

海区漁業調整委員会 委員選挙

任期満了による山口県瀬戸内海区漁業調整委員会委員選挙が下記の日程で行われます。

告示日 7月23日(火)

投票日 8月1日(木)

詳しいことは、市選挙管理委員会事務局(☎22-4111)へおたずねください。

市民の皆さんと市役所のパイプ役

山口市広報広聴モニター決まる



山口市広報広聴モニター委嘱式(7月1日)

市では昭和52年から、広報広聴モニター制度を実施しています。この制度は、市政への要望や、地域の話題などをモニターさんを通じて市に寄せていただくものです。7月1日に平成8・9年度のモニターさんに委嘱状の交付を行いました。

地区	氏名	住所	電話番号
大殿	宮川安雄	三の宮二丁目2-15	28-0509
白石	大段暢子	黄金町10-8-1-102	32-5284
湯田	内山久美子	朝倉町12-15	23-8031
仁保	富永繁久	大字仁保上郷1826	29-0721
小鯖	中原節子	大字小鯖2747	27-1455
大内	佐々木和代	大字大内御堀2411-9	21-1086
宮野	藤井朝子	大字宮野上1030	25-1033
吉敷	中野紀子	大字吉敷4563	22-3495
平川	又野敏子	大字平井1080	22-6368
大歳	竹岡洋子	大字朝田1225-25	25-0423
陶	井本睦子	大字陶3503	小郡72-7854
鑄銭司	瀧澤伸子	大字鑄銭司71	86-2822
名田島	三輪 勉	大字名田島237	小郡72-5880
秋徳二島	徳田マスエ	大字秋徳二島3603-2	87-3174
嘉川	末永勝子	大字深溝2107-2	89-3774
佐山	伊東仁子	大字佐山4655	89-3157

佐内市長が「本市は美しい自然と、豊かな歴史と文化に恵まれています。この財産をもとに、山口市ならではの『まちづくり』を一層推進することが大切です。このような『まちづくり』のために、地域の情報源として広報広聴モニター制度は大変重要なものと考えています。ご提供いただいた情報は、市政へ反映できるように努めるとともに、市報やまぐち、テレビなどにより広く市民の皆さんにお知らせしています。開かれた市政と、心と心をつなぐ温もりのある『まちづくり』を進めるため、よろしくお願いたします」とあいさつ。

各公民館から推せんされた十六人の方がモニターとして上表のとおり決まり、市長から、委嘱状が手わたされました。任期は二年間。

交付式のあと事務打ち合わせ・意見交換があり皆さんから貴重なご意見が活発にでました。

たとえば「市報の表紙にその地区の行事などの写真がでると市報に対する関心が一段と高まる。また、近所の人が

市報に登場することで親近感がでる」ということでした。

このあと、皆さんに山口市スポーツの森、清掃工場、山口森林ふれあいセンター、中原中也記念館などの施設を見学していただきました。なかには「初めて来ました」という施設もあり、市政への関心をより深められました。

行政からの一方通行でなく、双方向で情報を集め、発信することが重要な時代になってきています。



中也記念館を見学するモニターさん

これから二年間にわたってモニターさんから地域の情報を寄せていただき、市報に「モニター短信」として掲載するとともに、地域でのいきいきとした活動を紹介することで、ほかの地域からの話題を掘り起こすきっかけになります。ますます情報発信が活性化することを期待しています。

市報やまぐちの主役は市民の皆さんです。身近な話題がありましたら、お近くのモニターさんにお気軽にお知らせください。

同和問題を考える

「しなやかな人権感覚を育てましょう」

これは、山口市が平成二年以来掲げている啓発スローガンです。

ヒトはさまざまな影響を受けながら成長します。自然環境・人々との出会い…

純真で無垢な幼子の姿を見ていると、だれもが健やかな成育を願わずにはおられません。ところで、部落差別の感情は、多くを幼少時にいわば人生の先輩から教えこまれると指摘されています。

優れた建築用材だといわれる木材。ことにその弾力性は抜群で、長い年月にも衰えないそうです。けれど、せっかくなの木の柱も外見を飾ってタイルやセメントで周りを塗り固めると、中の木は窒息し数年を経ずしてスポンジのように朽ちてしまいます。

「三つ子の魂百まで」とい

同和問題を正しく理解するためにIV

しなやかな人権感覚を育てましょう

われらとおおり、子どもたちの感性・感覚は鋭敏でしなやかで、幼児期の環境が大きく人格の基礎となつてその人を形づけます。教育に責任を負う家庭・学校・地域がともに手をとつて健全な人づくり・社会づくりを目指しましょう。決して、偏見や排他的な見方で囲い込むことのないよう注意したいものです。そうして、なによりも、わたしたち自身

がしなやかさを失うことのないように生涯、自らの人権感覚に磨きをかけることを忘れずにいましょう。

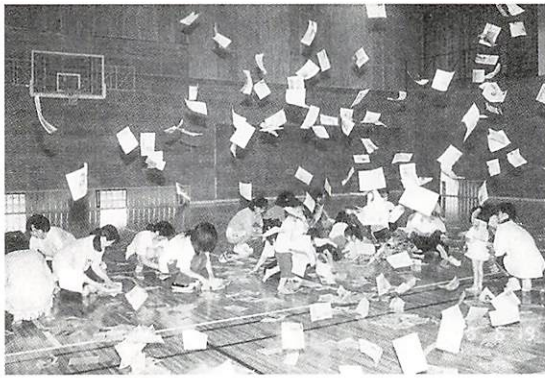
☆いつだったか
きみたちが
空をとんで行くのを
見たよ
風に吹かれて
ただ一つのものを持つて

旅する姿が
うれしくてならなかったよ
人間だって
どうしても必要なものは
ただ一つ

私も余分なものを捨てれば
空がとべるような気がしたよ
(たんぼぼ) 星野 富弘

同和問題を考える





親子でいい汗、いい笑顔

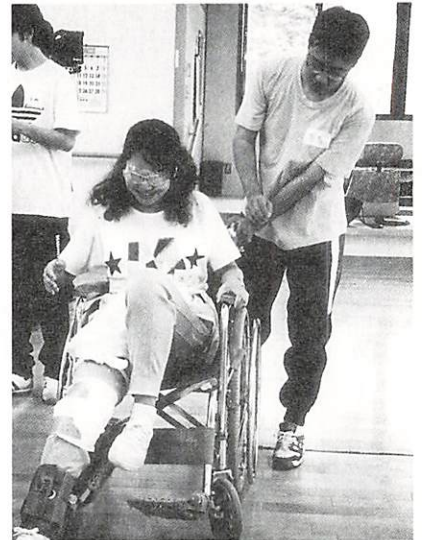
ハイキングや川遊び、体操、とび箱遊びなどを親子で楽しみながら運動に対する関心を養おうと「親子ふれあい教室」が始まりました(6月16日～7月19日、8回)。

教室は今年から健康運動指導士のやまぐち社会保険センター・野村浩司先生に指導をお願いしています。5歳の幼児と親・14組が参加して、6月19日はサンフレッシュ山口中で親子体操。ボール遊びでは、切った新聞紙を一齐に放り上げ、拾い集めてビニールのゴミ袋に詰めるボール作りから楽しみました。

「子どもが運動に興味を持つようになっていくのがわかります。家でできる遊びも教えてもらい、親子のふれあいを楽しんでいます」とお母さんにも好評です。

中国の友好校のなかよし訪問隊が市長に出発のあいさつ

「経五路小・湯田小なかよし訪問隊」(団長・室謙二校長)が、出発前日の6月28日、佐内市長を訪問しました。5年生の隊員6人がこれまで学んだ中国語で上手に自己紹介、「ニイハオ、コンニチハ」の歌も披露、佐内市長から「皆さん体に気をつけて勉強して来てください」と激励を受けました。中国済南市の友好校「経五路小学校」への親善訪問は、養護教諭と市国際交流室長も同行し、7月4日までの日程で行われたもの。湯田小と経五路小は昭和58年から友好校となり、手紙や絵画、作品を交換するなど交流を深めてきましたが、訪問したのは今回が初めてでした。



お年寄りの身になって介護実習

6月25日、山口大学医学部の1年生20人が「医学入門」授業の一つとして、陶の老人保健施設「日吉台」で介護などの体験実習をしました。実習は老人の疑似体験から始まります。黄色いレンズの眼鏡をかけ白内障の不自由さを体験したり、ひざを包帯で固定し、片方の足に錘をつけて体が自由にならない状態を体験しました。学生たちは老化がいかに大変かを自分の体で体験し、「とてもいい勉強になりました」。この後介助でお年寄りたちとふれあい「今なにを作っているんですか。七夕の飾りですか。もうすぐ七夕ですね」などとやさしく声をかけていました。

親子で田植えに挑戦

J A山口中央(柳新治組合長)の「百姓村」が6月30日、秋穂二鳥の水田で市内と秋穂町の親子約100人が参加して行われました。J A山口中央が、生産者と消費者の交流の場を設け、農業への理解を深めるため企画したもので、昨年に続いて2回目。今回は昨年8月に稼働した「J A山口中央カンントリーエレベーター」に隣接した約11haの水田に稲「ヒノヒカリ」の苗を植えました。子どもたちは「田んぼに入る時ちょっと気持ち悪かったけどとても楽しい。どんな米ができるかな」と秋を楽しみにしていました。



仁保特産の桃 おいしさ県内へ出荷中
仁保農協集荷場に桃の甘い香りが漂います。大きさなどの規格を統一する「桃出荷目安あわせ」が七月三日行われました。仁保は田万川町につぐ県内二番目の桃の産地。昨年の農協総出荷は四kg入り六千ケース。地区内二十七農家の桃部会で生産されています。宅配予約も好調で、梶本孟生部会長は「梅雨があけ天候がよくないと甘みもどんどん増します」。奥行きのある甘さと食味のすぐれた肉質が特長の白鳳種を中心に、山口・防府市場へ八月中旬まで出荷が続きます。

佐山ハビテーションの安全祈願祭

6月22日、佐山ハビテーション造成工事安全祈願祭が佐山の現地で行われました。佐山ハビテーションは、市土地開発公社が山口テクノパークの東約2kmの丘陵地に約12haを造成するもの。山口テクノパークで働く人や市の人口定住促進のための住宅地で1戸建て用132区画、集合住宅用5区画を来年の10月から分譲開始する予定です。



全国大会へキック・オフ！

大内スポーツ少年団・女子サッカーチームがこのたび山口県勢としては初めて全国大会に出場することになり、6月26日、佐内市長を表敬訪問しました。石井賢治監督によると今年のチームは「全員攻撃・全員守備ができるチームワークの良さが持ち味」。チームメンバーの小学6年生18人は声を合わせて「がんばります！！」と決意を新たにしていました。

韓国群山市職員研修団が行政視察

行政視察のために山口市を訪れた韓国群山市の職員9人が、6月26日、佐内市長を表敬訪問しました。団長の李淵洙さんが「山口市の行政の中でも、特に保健・医療・福祉関係について学んで帰りたい」とあいさつすると、佐内市長は「この視察が、実り多いものになることを期待します」と激励しました。このあと一行は、養護老人ホーム福寿園などを見学しました。



海外技術研修員を受け入れ

韓国慶尚南道消防本部から山口・小郡消防組合に、研修生として李昌和さんが来られ、6月27日から研修を始められました。期間は来年3月までの約9か月間。着任の日の歓迎式典では、李さんが消防署員の前で「いろんなことを学んで帰りたい」と日本語であいさつ。これから、特に予防行政についての研修をうけられます。

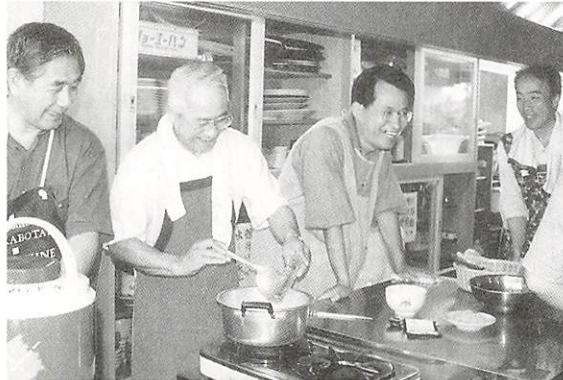
寄付・寄贈ありがとうございました



7月2日、山口テクノパークに進出している構造物用ケーブルメーカー、株式会社エスイー（森元峯夫社長）から市芸術文化振興基金に役立てて欲しいと100万円を寄付していただきました。

味のある男 ～男性料理教室開催

6月30日、大内公民館で6回目を迎える男性料理教室が開かれました。大内商工業振興会（萩野孝次会長）の男性25人が大内地区食生活改善推進協議会の方々の指導を受け、豚肉のスパイシー焼、サツマイモのレモン煮、おひねり揚げなどを調理。「自分で食べるものは、自分で作れないと・・・。自宅でもやっていますよ。野菜を主体に、煮たり、漬けたり」と新しいレパートリーに挑戦した参加者、包丁さばきも慣れたものです。協議会代表者の山田満江さんは「料理は女がしても、男がしてもいいものです。何かの時に、料理はできた方がいいですね」と誰もが台所に立てるように願われています。ちなみに今回、習得されたのは、お酒のさかなにもなる一品料理。



発掘調査を体験してみませんか ～文化財教室のお知らせ～

- 期日 8月6日(火)・7日(水)・8日(木)
- 時間 午前9時30分～午後4時
- 場所 市歴史民俗資料館ほか
- 内容 市内の遺跡巡りや発掘現場での体験学習など
- 対象 小学5年生～中学生
- 募集人員 30人(応募多数の場合は抽選)
- 参加料 保険料として200円
- 申し込み はがきに住所・氏名・電話番号・学校名・学年を記入し、7月21日(消印有効)までに市教育委員会文化課文化財教室担当(春日町5-1 ☎20-4111)へ

市児童館夏休み特別講座

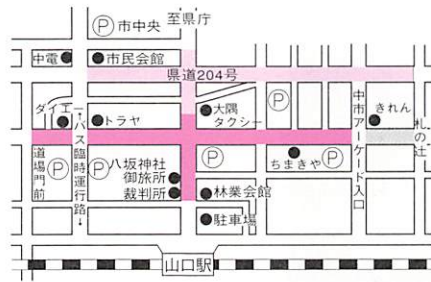
- 玉入れゲームをつくろう
- ★日時 8月2日(金)午前10時30分～正午
- ★持参品 ペットボトル1.5リットル(1本)・はさみ・セロテープ・色えんぴつ
- 夏の虫づくり
- ★日時 8月9日(金)午前10時30分～正午
- ★持参品 ヤクルトなどの容器(3個)・はさみ・セロテープ・油性マジック(6色)・20cm×20cm程度の空きばこ
- ドリンク缶を使って
- ★日時 8月23日(金)午前10時30分～正午
- ★持参品 アルミ缶(3個)・はさみ・色えんぴつ・油性マジック(6色)
- 場所 市児童館
- 対象 小学1年～3年生
- 定員 各30人(先着順)
- 会費 各100円
- 申し込み 7月29日～31日の間に、市児童館(下堅小路254 ☎28-8656)へ

市営バスでは「市民総踊り」の7月24日に湯田温泉・中国電力前・センタービル前の区間で適時臨時便を運行します。

◎湯田温泉発 19時5分から20時15分の間

◎センタービル前発 19時40分から20時25分の間

なお、祇園祭の交通規制のため、7月24日は運行経路の一部変更します。



山口祇園祭

7月20日～27日

- 20日/鶯の舞奉納 18時30分から 八坂神社
- みこし御神幸 19時から 八坂神社
- 御旅所 祇園囃子 19時から 八坂神社・商店
- 24日/市民総踊り 19時30分から 県道204号ほか
- 27日/みこし御還幸 20時30分から 御旅所・八坂神社

祇園祭期間中の交通規制

- ◇規制種別 車両通行止め
- ◇期間 7月20日・24日・27日
- ◇時間 19時～22時(24日は21時30分まで)
- ◇区間 ■の区間、ただし■の区間は20・27日のみ規制。■(県道204号・市民会館前～堅小路交差点)は、24日のみ規制。

平成8年度職員採用試験

◆試験職種・採用予定人員

試験区分	試験職種	採用予定人員	受験資格
中級	保育	2人程度	昭和48年4月2日以降に生まれた人で、 保育資格および幼稚園教諭免許(2種免許以上)を あわせ有する人または平成9年3月末日までに 取得見込の人
	幼稚園教諭		
初級	事務	3人程度	昭和50年4月2日以降に生まれた人で、 高等学校を卒業した人または平成9年3月末日までに 卒業見込みの人
	土木	1人程度	
水道局初級	土木	2人程度	

◆試験職種・採用予定人員

試験区分	試験職種	採用予定人員	受験資格
初級	消防	6人程度	昭和48年4月2日から昭和54年4月1日までに 生まれた男性で、高等学校卒業または平成9年3月 末日までに卒業見込みの人もしくは救急救命士の 資格取得者で昭和46年4月2日以降に生まれた男性

- ◆第1次試験 9月22日(日)
- ◆場所 山口市役所
- ◆受験申込書の請求 市職員課、市役所受付または各出張所にあります。郵送で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、宛先明記の返信用封筒(角形2号×A4判)に270円切手を貼って同封のうえ、市職員課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ
- ◆申込締切 8月26日(必着)

- ◆第1次試験 9月22日(日)
- ◆場所 山口・小郡消防組合消防本部(亀山町2-1)
- ◆受験申込書の請求 山口・小郡消防組合消防本部総務課(☎32-2600)・南消防署(☎0839-73-2644)へ
- ◆申込締切 8月26日(必着)

世界・炎の博覧会日帰りツアー

- 期日 八月十八日・二十一日・九月八日・二十一日・十月十三日
- 行程 市民会館小ホール前(午前七時出発)・中国・九州・長崎自動車道・世界炎の博覧会有田地区会場・九州陶磁文化会館・長崎・九州・中国自動車道・市民
- 期日 八月十八日・二十一日・九月八日・二十一日・十月十三日
- 最小催行人員 三十五人
- 参加料 大人八千八百円 子ども・身障者八千三百円(入場料含む・食事は自由食)
- 申し込み 山口市交通局(第二種旅行業知事登録第214四号 ☎221255)へ

参加者を募集します

あなたの○○○を紹介してみませんか

生涯学習推進大会 まなぼうやまぐち'96

九月二十八日に湯田公民館・サンフレッシュ山口で開催される「生涯学習推進大会」まなぼうやまぐち'96にあなただも参加してみませんか。

生涯学習とは、簡単にいえば人生を楽しむための手軽な方法。生活向上や仕事の能力の向上、あるいは人生を楽しく豊かに生きるために、自分の意志で生涯にわたって学習することを意味します(スポーツや文化活動、ボランティア活動なども含む)。

こうした学習・活動の喜びや楽しさをみんなで体験しようというのが「生涯学習推進大会 まなぼうやまぐち'96」なのです。

今年テーマは「私のまじの○○づくり」です。体力づくり・食づくり・仲間づくり

- ★応募先 市教育委員会生涯学習課(亀山町二一 ☎2214111)または各公民館へ
- ★応募方法 企画書(どんな内容をどんな方法で紹介するか。経費も記入)を作成し、住所・氏名・電話番号を記入
- ★応募締切 七月三十一日
- ★参加コーナーの数に限りがありますので、応募多数の場合は審査の上、決定させていただきます。

動くふるさと教室 初めての山口 参加者募集

引越してこられて、まだまだ山口市をご存知でない方、バスに乗って施設見学に出かけられませんか。ご家族やグループでの参加も大歓迎です。

- 期日 8月25日(日)
- 見学先 市スポーツの森～ふるさと伝承総合センター～ニューメディアプラザ山口～中原中也記念館～サンフレッシュ山口(昼食)～県児童センター～鑄銭司郷土館～県セミナーパーク～周防大橋
- 対象 山口市に転入されておおよそ

- 3年目までの小学生以上の方
- 募集人員 40人(応募者多数の場合は抽選)
- 参加料 無料※希望者のみ昼食代700円
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・昼食注文の有無を記入し、7月31日(必着)までに市広報広聴課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

心身障害児の療育相談

- 日時 8月8日(木)午後1時～4時30分
- 場所 山口県身体障害者福祉センター(八幡馬場36-1)
- 対象 心身に障害を持つ(疑いも含む)乳幼児とその保護者
- 相談担当者 小児科、整形外科、精神科の医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市高齢障害課(☎22-4111)へ

募集コーナー

ニュースポーツ教室

- 日時 7月30日～10月8日の毎週火曜日、午後7時～9時
- 場所 山口南総合センター
- 内容 ターゲットバードゴルフ・パドルテニスなど
- 募集人員 50人(先着順)
- 受講料 3,000円(保険料および実費)
- 申し込み 7月17日から山口南総合センター(名田島1218-1 ☎32-8333・小郡72-8333)へ
- ※7月26日(金)午後7時から説明会を開催します。

“夢風船96”参加者募集

- 日程
 - ・8月30日(金)午後6時30分～9時30分 オープニングセレモニー(デザインプラザ防府)
 - ・9月6日(金)～8日(日) 洋上研修(三田尻中関港～神戸～三田尻中関港)
- 対象 18歳以上の方
- 参加料 30,000円
- 申込締切 7月25日
- 問い合わせ 防府青年会議所事務局(☎8335-23-2798)へ
- ※希望者には要綱などを送付します。

市民パソコン講座

- 【ワープロ講座(一太郎)】
 - 期日 8月20日(火)～23日(金)
 - 対象 初心者
 - 募集人員 30人(応募多数の場合は抽選)
- 【インターネット体験講座】
 - 期日 Aコース:8月7日(水) Bコース:8月29日(木)
 - 対象 小学生とその親、または中学生
 - 募集人員 20組(応募多数の場合は抽選)
 - 時間 午後2時～5時
 - 場所 山口コンピュータ専門学校(富田原町2-23)
 - 受講料 1,000円程度(教材費)
 - 申し込み 往復はがきに希望の講座(コース)名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、7月26日(必着)までに市地域開発課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

一日・一泊里親を募集

- 一日里親 8月4日(日)午前9時～午後5時(旧市内在住に限る)
- 一泊里親 8月3日(土)午前9時～4日(日)午後5時(市内在住の方)
- 対象児童 吉敷愛児園・山口育児院の小学校児童
- 申し込み 7月19日までに住所・氏名・電話番号・希望される児童の性別・年齢などを、市社会福祉協議会(上堅小路89-1/山口しあわせプラザ内 ☎24-0543)へ

親と子の水辺の教室

- 日時 7月24日(水)午前9時～11時30分
- 集合時間・場所 午前8時45分・宮野公民館前
- 対象 小学校高学年とその保護者
- 申し込み 7月19日までに市生活環境課(☎22-4111)へ

夏休み絵画教室

対象学年	期日	曜日	時間
小学校1年生①	8月22日	木	10:00～12:00
小学校1年生②	8月23日	金	10:00～12:00
小学校2年生	8月22日	木	13:30～15:30
	8月23日	金	
小学校3・4年生	8月27日	火	13:30～15:30
	8月28日	水	

- 場所 市児童文化センター
- 材料費 100円

- 募集人員 各30人(先着順)
- 申し込み 8月6日～9日の午前9時～午後5時の間に、市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13 ☎22-4285)備え付けの所定の申込書で直接同センターへ
- ※電話での受け付けはしません。
- ※2年生、3・4年生の教室については、両日出席できる人に限ります。

8月の不燃物収集日

1日(木)	嘉川
2日(金)	佐山
5日(月)	下金古曾・木町・久保小路・新馬場・銭湯小路・相物小路・松の木町・米屋町・御局小路・上古熊・一本松
6日(火)	名田島・秋穂二島
7日(水)	陶・鑄銭司
8日(木)	大内
9日(金)	西朝倉・西惣太夫・角下市町・田町・湯屋町
12日(月)	堂の前・道祖町・野田・大殿大路・下堅中下・大市諸願・上堅小路・熊野・元町西中市・今市・八幡馬場・今道・大附・三和町・西滝・元町
13日(火)	平川・新橋・西門前
16日(金)	荒高・古熊・太刀売・石観音
19日(月)	清水・中讃井・仁保
20日(火)	小鯖
21日(水)	吉敷
22日(木)	宮野
23日(金)	下堅上・東糸米・東白石・円政寺・天神通り・西白石・西糸米
26日(月)	(上・中・下)道場門前・鰐石・天花・天花畑・竜王町
27日(火)	今小路・新天街・新道・新丁・新町・早間田・上後河原・中後河原・下後河原・東滝・中河原・前町
28日(水)	大蔵
29日(木)	東朝倉・朝倉中央・東惣太夫・上金古曾
30日(金)	

編集後記

▽子どもたちにとって、最も楽しい夏休みがやって来ます。ともすれば、気持ちの解放感から非行に陥りやすい時期でもあります。また一方では、地域や家庭とふれあう絶好の季節でもあります。子ども会活動やPTA活動などに参加し地域でのふれあいを深めるとともに、家族ぐるみで気軽に参加できる文化・スポーツ・レクリエーション行事にも参加し親子のふれあいを深めていただき、非行に陥らない青少年の健全育成を家庭や地域ぐるみで見守って行きたいものです。

○日時 7月24日(水)午後1時半(1時受付開始)

○場所 白石公民館

○相談内容 日常生活での法律の問題に関すること

○相談員 弁護士

○問い合わせ 市広報広聴課 市民相談室(☎22-4111)

書など)を持参してください。

※相談に際しては、詳しい書類(登記簿、契約書など)を持参してください。

※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所(☎22-11590)で常時受け付けています。

市民無料法律相談

健康コーナー

健康教育受講者募集

- 日時 7月24日(水)午後1時30分～3時30分
- 場所 名田島公民館
- 内容 「元気に長生きする秘訣」
- 講師 小郡第一総合病院内科医師・中山晴樹先生
- 受講料 無料
- 問い合わせ 市南保健センター(☎小郡72-9850)へ

乳幼児特別クリニック

- 期日 8月5日(月)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ(予約制)

心の健康相談

一般精神保健相談

- ◆期日 8月1日(木)

老人精神保健相談

- ◆期日 8月8日(木)

- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ

催し物とお知らせ

ファミリーシアター

- 期日 8月3日(土)
- 内容 「セーラーラウン・スーパーズ」 「スラムダンク」
- 上映時間 1回目:午前10時～正午 2回目:午後1時～3時
- 場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
- 入場料 無料
- 問い合わせ 山口南総合センター(32-8333☎小郡72-8333)へ

市民と音楽の夕べ

- 日時 7月21日(日)午後6時30分開演
- 場所 市民会館大ホール
- 入場料 無料
- 問い合わせ 自衛隊山口地方連絡部(☎22-2325)へ

介護サービス技能審査

学科試験

- ◆期日 9月1日(日)
- ◆場所 小郡町公民館

実技試験

- ◆期日 9月28日～11月30日までの間の指定した日の1日
- 受験対象者
 - ①介護業務に従事している福祉施設・病院などの職員および介護サービス事業者などに使用される者のうちその主たる業務が介護などの業務である者(要経年数9か月)
 - ②厚生省の定めるホームヘルパー養成研修2級課程の修了者(要経年数6か月)
- 申込受付 7月15日～7月31日
- 問い合わせ (財)介護労働安定センター山口支部(中央四丁目5-16山口県商工会館2階☎20-0926)へ

電話加入権の公売

市では、市税・国民健康保険料の滞納により差し押さえた電話加入権を入札により公売します。

- 日時 7月31日(水)午前10時入札開始
- 場所 市役所2階第2会議室
- 持参するもの 印鑑・身分証明書(運転免許証など)・入札予定金(50,000円以上・消費税別途)
- ※本人以外の方が入札する場合は、委任状が必要です。
- 公売する電話加入権 4件
- 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ
- ※ご希望の方は、入札に際し注意がありますので、午前9時40分までに入室してください。
- ※市税等の納入により、当日公売を中止する場合がありますので、ご了承ください。

無料胸部レントゲン検診(結核検診・肺がん検診)

次のとおり、レントゲン検診車が巡回します。都合のよい場所で受診してください。対象者は15歳以上の市民(学校・職場などで定期検診を受ける人と妊婦は除く)です。

日	時間	場 所
嘉 川 地 区		
7月29日(月)	9:20～10:00	高根公民館前
	10:20～10:40	岡屋興進小学校
	11:00～11:20	東今津益富武文宅前
	13:30～13:50	寄江山本正明宅前
	14:10～14:30	深溝かわむら美容室前
7月30日(火)	9:30～9:40	西本郷西村泰夫宅前
	10:00～10:10	宮の原石川俊彦宅前
	10:30～10:50	稽古屋桂涼子宅前
	11:10～11:30	赤坂公会堂前
	13:30～13:50	原 糸石川石材工業前
7月31日(水)	9:20～9:40	千見折福島安雄宅前
	9:50～10:10	免地藤井好春宅前
	10:30～11:00	上嘉川上嘉川駅前
	11:20～11:30	原 公会堂前
	13:30～13:40	相原漁協前
8月1日(木)	9:40～10:00	由良本由良駅前
	10:20～10:50	須川公会堂前
	11:10～11:30	佐山西岩本靖生宅前
	13:30～13:40	小路原隆元宅前
	13:50～14:00	佐山東山区公会堂前
8月2日(金)	9:40～9:50	新地平野正喜宅前
	10:10～10:20	渚 公会堂前
	10:40～10:50	遠波 公会堂前
佐 山 地 区		
11:10～11:30	鳩 岡 公 会 堂 前	
	13:30～14:00 佐 山 公 民 館	
大 歳 地 区		
8月5日(月)	9:00～9:30	今井上山県種物店前
	9:50～10:20	今井下酒販会館前(若宮町)
	10:40～10:50	上湯田中雇用促進事業団アパート内
	11:10～11:30	上湯田中上湯田下公会堂前
	13:30～13:50	中矢原矢原住宅(中村ハイソ前)
8月6日(火)	9:00～9:20	朝田原田正龍宅前
	9:40～10:00	和田中商店前
	10:20～10:40	高井山口県業業KK駐車場
	11:00～11:20	勝井大歳駅前
	13:30～13:50	岩富嶋村印刷駐車場
8月7日(水)	9:00～9:20	中村田中喜代一宅前
	9:40～10:00	本崎木崎公民館前
	10:30～11:00	下東山口合同宿舍湯田住宅
	13:30～13:50	葵二丁目山口環境保健所
	14:10～14:30	稲葉町稲葉団地内児童公園
8月8日(木)	9:10～9:30	畑中村義輝宅前
	10:00～10:20	中尾中尾公民館
	10:40～10:50	緑ヶ丘田中雅巳宅前
	11:10～11:30	赤田赤田公民館前
	13:30～13:50	上東高田稔宅前
8月9日(金)	9:00～9:20	中村田中喜代一宅前
	9:40～10:00	本崎木崎公民館前
	10:30～11:00	下東山口合同宿舍湯田住宅
	13:30～13:50	葵二丁目山口環境保健所
	14:10～14:30	稲葉町稲葉団地内児童公園

かくたん検査(肺がん検診)

- 対象 40歳以上の市民
- 特に①6か月以内に血の混じったたんの出た方
- ②50歳以上でたばこを多く吸われる方
- 料金 400円(70歳以上、生活保護および市民税非課税世帯の人は無料)
- ※他の地区は次号以降に掲載します

平和祈念の黙とうに協力を

原爆が広島に落とされた八月六日と、長崎に落とされた八月九日にサイレンを鳴らします。

原爆死没者の慰霊と平和祈念のため、一分間の黙とうにご協力ください。

- 時刻
 - ・八月六日 午前八時十五分
 - ・八月九日 午前十一時二分

夏休み中の臨時サイレン

小・中学校の夏休み期間中(七月二十日～八月三十一日)は、午前十時にサイレンを鳴らします。

イメージキャラクターを募集します

あなたの作品が自然愛護(水をきれいにし、地球を守る下水道)のイメージキャラクターとして活躍します。

- 応募方法 はがきにイメージキャラクター(7cm×7cm程度で未発表のもの)を圖案化し、住所・氏名・年齢・電話番号・性別・職業を記入
- 締切 八月十六日(必着)
- 応募先 市下水道管理課(亀山町2-1-1 ☎22-1411)へ